

平成27年度 第1回たつの市行財政改革推進委員会会議要録

日 時：平成27年7月9日（木） 午後1時30分～

場 所：市役所301会議室

出席者：委員11名（欠席1名）、事務局

1 会議内容

- （1）委嘱状の交付
- （2）市長あいさつ
- （3）会長及び副会長の互選について
- （4）議事 まちづくり改革プラン実施計画の取組状況について
- （5）その他
 - ① たつの市公共建築物再編基本方針について
 - ② 行政改革に係る年間事業計画について

2 議事要旨

- （1）まちづくり改革プラン実施計画の取組状況について

まちづくり改革プラン実施計画における改革の重点目標の達成状況、平成25年度の本市財政状況及び平成26年度の実施計画の取組結果について事務局から説明し、意見交換。主な意見等の要旨は次のとおり。

（委 員） 本年度職員採用試験の民間企業等職務経験者採用枠は何人か。今後とも是非続けてもらいたい。

（事務局） 本年度が2回目で採用枠は3名である。今後、計画的な採用についても検討する。

（委 員） 認定こども園の状況はどうなっているのか。民間でもできるのか。

（事務局） 4月に7園開園した。民間4園、公立は3園である。

（委 員） 市民病院に4月から医監制度が設けられたが、経営実績は悪い。全国的にみても、市民病院は大半が赤字であるが、病床の稼働率はどうなのか。

（事務局） 救急や小児科等、民間がやろうとしないことも公が担わなければならない。また、現在、医師の退職により入院患者が多く取れない体制であるため、病床の稼働率が悪くなっている。昔は医師が20人くらいいた時期もあったが、研修医制度が始まってから、若い医者が都市部へ出ていくようになり、医師の確保が難しくなっている。

医監は、経歴的に医療分野にも行政にも横断的に精通された方であり、今

後、医療職・事務職双方の意識改革を進めたい。

(委 員) コミバスの時刻は、病院の診察の始まる時間に合わせていると思うが、高齢者向けに移送方法を考えたほうがよいのではないか。診察が遅くなるとタクシーで帰らなければならないという話を聞く。

(事務局) コミバスには、年間約6千万円の経費が掛かっているが、乗車率が低い。車両の更新に合わせて、利用者の多い南北幹線ルートは残して、他はデマンド交通の導入を考えているところである。デマンド交通の運行にはいくつかやり方があり、今どれが合うのか検討中である。

(委 員) 実施計画の取組項目のA～Cの達成度評価は、1回Aになればもう変わらないのか。年度ごとの重点項目はないのか。

(事務局) それぞれの課が毎年取り組んで評価している。もちろん、取組項目として挙がっているものが全てではないし、未達のものにも取組んでいく。

(委 員) 今後、少子高齢化など社会情勢に応じて事業を取捨選択していかなければならない。

(委 員) 職員数は、市として将来適切と考えている人数があるのか。今もよく遅くまで残業されているようだが。

(事務局) 4月に、今後5年間の職員定員適正化計画を職員数(行政職)は現状維持で策定した。類似団体と比べても本市の職員数は少ない。当初、支所を本庁方式に持っていこうとして、各支所15人位(臨時・嘱託職員を含む)の配置予定であったが、総合支所方式の現状では25人程度となっている。今後においては、現時点では横ばいで考えている。

(委 員) 長時間労働は体に無理が出る。それも配慮して人員配置を考えていけば効率もよくなるのでお願いしたい。

(委 員) 人口減の話があったが、主な原因をどう分析されているのか。

(事務局) 人口増減の要因には、社会増減と自然増減の2つがある。主に就職や進学で若い人が出ていく社会減が大きい。特殊出生率を上げる取組が必要である。

(委 員) 資料に地方交付税の合併算定替とあるがどういうものか。

(事務局) 普通交付税は、合併後10年間、旧市町ごとに算定した総額を下回らないように保障されているが、その後一本化され、5年間かけて段階的に縮減される制度である。今年度の交付額で計算すると、約20億円が平成28年度から5年間かけて減額される。

(委 員) 合併して10年になるが、未だに各地域バラバラではないか。イベントの補

助金等統一した基準を検討してもらった方が良い。

(委 員) イベントのスタッフもボランティアとそうでないものがある。まつりだけでなく公平に支出を考えて欲しい。既得権にならないよう新たな配分方法を検討されてはどうか。

(委 員) 水利権も昔の農地があった時期に決められたままである。各種団体においても昔の比率が生きており不公平感がある。

(委 員) 総論賛成各論反対になる。調査研究が必要である。

(2) その他

たつの市公共建築物再編基本方針及び行政改革に係る年間事業計画について事務局から説明

(委 員) 再編計画について、具体的な内容が決まっていれば教えてほしい。

(事務局) 施設の状態や利用者等を調査したところである。保育所・幼稚園等すでに進めているところはあるが、庁舎や公民館などはこれからである。

(委 員) 小学校をどうするかという数字は出ているのか。

(事務局) 現状把握の段階で、まだ出ていない。ただ、児童数についてはピーク時から半減しているため、今後、考えていかなければならないということは、皆さん感じておられるとおりである。

(委 員) コンパクトシティを本当に進めるとなるとすごいことで、学校以外の公的施設の統廃合も考えていかなければならない。無くすという地域からは必ず反対が出る。フラットな状態で、かつ国の制度には乗るよう冷静に分析されたい。